

平成 29 年度第 1 回 八尾市生涯学習センター学習プラザ運営審議会
議 事 要 旨

1. 開催日時：平成 29 年 7 月 25 日（火） 14:00-15:30

開催場所：生涯学習センター学習プラザ 3 階 中研修室

出席委員：岡田委員・石井委員・正田委員・横山委員・水野委員・大西委員・高井委員・堀委員・
卯川委員・小垣内委員

2. 議事案件

(1) 平成 28 年度 八尾市生涯学習スポーツ課の実施講座について

(2) 平成 28 年度 各コミュニティセンターにおける現代的課題講座の実施について

(3) 平成 28 年度 生涯学習センター指定管理者事業報告について

(4) その他

3. 意見交換の概要（委員：○、事務局：●、指定管理者：◎）

(1) ～ (3) について

○) 生涯学習センターの講座の中に、中止となったものがあるが、その理由は何か。

◎) 開催人数に達しなかった、又は講師等と条件が合わなかったことによるもの。但し、料理講座など、改めて代替講座を開催したものもある。

○) 施設利用状況、O A ルーム・プレイルームの活用状況の改善案はあるか。

◎) 例えば、O A ルームをパソコン講座などの用途以外で活用いただくなど、現在、施設内の各部屋の利用用途を柔軟に広げていただけないか検討を行っているところである。但し、プレイルームについては、一時保育専用に近い仕様となっており、他目的での活用は難しいと考えています。

○) コミセンの現代的課題の講座は、地域が主体となって行っているのか。講座数にばらつきがあるのはなぜか。

●) コミセンの現代的課題講座は、地区生涯学習事業として、八尾市教育委員会より地区コミセン運営協議会に委託して実施している。地域でどんな課題があり、何を学んでいく必要があるのかをそれぞれの地域で検討いただき、実施をいただいているものである。

○) コミセンでは、未就学児対象の講座は多いが、子ども向け、特に、小学校高学年向けの講座を充実させてほしい。

●) 子どもを対象とした講座に加え、今年度から、子どもの居場所の提供という観点でも、事業を展開している。

○) 生涯学習のあり方としては、場所はコミセン、又は生涯学習センターであると思うが、理想的な実施単位としては小学校単位だと思う。足腰の悪い方、お年をとられた方もいる。コミセンや生涯学習センターだけでなく、市内の他の公共施設も活用して、市民が色々なところで、学習の機会が持てるようにしてほしいと思う。

●) 八尾市では、老人福祉センター、青少年センターなどの市内の様々な施設で、多様な講座を実施し、生涯学習を推進しているところである。

○) もっと生涯学習のニーズをくみ取って、講座を組み立てる必要があると思う。これは、センターの利用率にも影響してくるので、大切なことであると思う。

-) 施設利用料の値上げの影響はあるか。
- ◎) 実際に上がるのは今年の10月からになる。かがやきの会員（フレンドシップ・やお）には、別途、料金の改正内容や料金改正の基本的な考え方の説明を行ったところである。
-) 対象を成人・子どもと分けて、世代間交流を意識した講座があってもよいと思う。
- ◎) 16歳以上と未満で対象年齢を分けているが、世代間交流に対応している講座も少なからず実施しているところである。今後も、いただいたご意見を参考にして、事業実施、運営に努めたい。

(4) その他

第2回会議については、年度末に開催する旨、事務局より案内。